

## ♪ フェスティバル・スーパーバンド

★フェスティバル・スーパーバンドは毎年、6年生を中心として、参加各校がひとつになって結成されます。今年は5、6年生児童83名に各校のOB、保護者、先生方も加わり総勢150名余りのビッグバンドになり、10回記念にスーパーバンドとして、初めてジャズに取り組みました。

★合同練習は例年1回ですが、今回は12月末から1月末にかけて、1回ずつ指揮者とドラマーが各校の練習に参加して、ジャズのリズムやドラムとの合わせ、『世界に一つだけの花』の演出などを半日しっかり練習しました。2回目となる2/2の合同練習は保護者の方の協力をいただき、朝から寒さを吹き飛ばす熱気でどんどん練習を進めました。そして、休憩時間にはみんなが楽しみにしていた名刺交換で交流です。パソコンで手描きで、プリクラを貼ってなど工夫を凝らして作ってきたものをドキドキしながら他校の子に話しかけて交換します。この日のために、わざわざ東京から帰って来てくれたサックスの國末さんは大人気で名刺やサインをもらおうと人だかりができました。そして、またドラムの音が響いて練習再開。楽器を演奏するだけでなく、200名を超える全員合同演奏ではいっしょに歌い、ステップを踏みながら、保護者の方も巻き込んでの練習もありました。

★充実した練習と楽しい交流をした子どもたち、OB、保護者、先生方の演奏は、フェスティバルならではの厚く温かいサウンドと音楽のすばらしさを会場にお越しいただいた皆様にお伝えできることと思います。

【ビバ!プラス事務局 三木町立平井小学校 西宇 徹】



〈演奏曲目〉イン・ザ・ムード 〈作曲者〉J. ガーランド 【指揮】西宇 徹

1930年から1940年の始めにかけて、大流行したスウィングジャズ。その代名詞とも言えるグレンミラー楽団の明るく軽快な曲です。今日はトロンボーン（グレンミラーはトロンボーン奏者でした）、トランペット・ホルネット、フルート・クラリネット・鍵盤楽器のソリと川上侑紀さんのドラムソロをフューチャーしてお送りします。

※ソリ：複数の人が同じメロディーを演奏すること

〈演奏曲目〉シング・シング・シング 〈作曲者〉L. プリマ 【指揮】西宇 徹

1930年代始めから1940年にかけて一時代を築き上げた『スウィング王』ベニー・グッドマンのヒット曲。グッドマンはクラリネット奏者で、1936年にはカーネギー・ホールで熱演し、大成功を収めました。今日は、多肥小学校OBで龍雲中学校2年の田中美幸さんのドラムソロ、SWJOで活躍中の古高松小の安部忠明先生のトランペットソロ、そして、國末貞仁さんのサックスソロをフューチャーしてお送りします。

※SWJO：スウィング・ワンダーランド・ジャズ・オーケストラ（広告参照）

## ♪ 参加者全員による合同演奏

〈演奏曲目〉世界に一つだけの花 〈作詞・作曲者〉槇原敬之 【指揮】徳田 仁司・片井 潤一

作者の“マッキー”よりもスマップの歌で有名になった曲ですが、昨年の大晦日、紅白歌合戦でも歌われたロングセラーです。プラカードにより、各学校やOB・保護者・先生方、6年生が紹介されてメロディーを演奏します。ナンバーワンにならなくても、特別なオンリーワンの子どもたちとともに大きな声で歌い、フェスティバルのフィナーレをいっしょに楽しんでください。